

退職まで1・2年の7年人事は機械的にやらない

さいたま市教組は、10月20日、2010年度当初人事に関する団体交渉を実施しました。10月2日、人事調書を教職員に配布する際、校長から2011年度当初人事から広域化する旨話されました。これは全市校長会で、教育長と教職員課が調書配布日に話すように指示したもとで起きたことですが、市教委が詳細を示すことなく話したため、現場は混乱しました。交渉では、2011年度当初から実施しようとしている広域人事について取り上げ、市教委を追及しました。

さいたま市教組新聞

さいたま市
教職員組合
TEL 641-6763
FAX 648-3567
saitama@kyouiku-
net.org
http://saitama676
3.web.fc2.com/
http://pub.ne.jp/
saitama6763/
2009.10.26(月)
No.160

個々のケースで配慮

【要求】 同一校在職7年で退職まで数年の人事で、本人に異動希望がない場合、異動対象外として扱ってください。

【回答】 定年まで残年数が3年未満となる者も、人事異動方針・細部事項に基づいて進めます。

【組合】 過去数年、市教委は同様の人事は「配慮している」と回答し、機械的に行わないことを表明している。変更はないか。

【市教委】 全てが機械的にはやっていません。個々のケースは校長からよく話を聞きます。特記事項欄に意向(状況)を書いてもらい支えありません。



異動できない校名と理由は書ける

【要求】 特記事項欄に異動できない校名、理由を書き、調書を受領すること。

【回答】 特記事項欄には、異動したい理由や困難な理由など、異動に関する各人の考えを書いてください。調書の「記入上の注意」に沿って記入してください。希望校の記入があっても調書を受領します。

【要求】 異動地を3つ書いても「3つ目の市は希望しない」と記入すれば、その市との人事の話はしないこと。また、1つないし2つの異動地記入でも、残りの異動地を1つしたと見なさないこと。

【回答】 3つ以上の区名または市町村名を書くようお願いしています。在職7年の者が市外異動を希望する

場合、異動地2つの記入であれば、残り1つを一任と考えます。ただし、記入された異動地周辺と考えます(市内異動も同様)。市外異動の他に市特記事項欄に市外の異動地の3つ目は希望しない旨記入してあれば、それは見ます。考慮します。

公募制実施校の校長は教職員によく説明を

【要求】 公募制実施校の「特色ある学校づくり」「求める人材」「担当して欲しい教育活動と職務内容」は事前に教職員に理解を求めること。

【回答】 校長が教職員によく説明するよう、校長会で話しています。

【組合】 交渉で確認したことが徹底されていない。これは問題だ。校長会でしっかりと話し、徹底してほしい。

る場合、異動地2つの記入であれば、残り1つを一任と考えます。ただし、記入された異動地周辺と考えます(市内異動も同様)。市外異動の他に市特記事項欄に市外の異動地の3つ目は希望しない旨記入してあれば、それは見ます。考慮します。

2011年度当初人事の広域化発言で現場混乱 組合は撤回または実施先送りを要求

【組合】 広域人事にする理由は何か。

【市教委】 合併後8年が経過したが、旧市間の人事でシャッフルされたとは言えない。区によって差がある。

【組合】 たとえば市内を4ブロックにして現任ブロックを含めず、希望を3つ記入となれば、全市が異動対象区域になる。安心して教職を続けられない。区域や学校には特色があり、継続性を考える。現任区異動を認めれば、シャッフルすれば問題が解決するかのようなかのよおかしい。

【市教委】 またブロック数は決めていない。案はある。広域になるが、通勤距離や通勤時間等、問題もあろう。それらも考慮して、

ている。今年急に出た話ではなく、前から問題意識があった。

【組合】 異動方針を変えるにしても周知徹底と経過措置を考慮し実施時期を先送りすべきだ。納得いかない。教育長と話をしたい。今後、具体的なことで協議する。市教組は今年4月の人事異動の実態を調査しました(表参照)。

異動の半分は旧市間の異動です。着実に旧市間の人事交流は進んでいます。年齢、本探と臨探の比率等のバランスは現行の異動方針でも是正できるはずですが。

	異動者数			旧市間異動の率				
	異動者数	旧市間異動者数	旧市間異動の率	異動者数	旧市間異動者数	旧市間異動の率		
小学校	教諭	309	148	47.9%	教諭	180	97	53.9%
	養護教諭	16	9	56.3%	養護教諭	11	1	9.1%
	事務職員	14	9	64.3%	事務職員	9	5	55.6%
	栄養職員	8	6	75.0%	栄養職員	9	5	55.6%
	全体	347	172	49.6%	全体	209	108	51.7%
中学校	教諭	489	245	50.1%	教諭	180	97	53.9%
	養護教諭	27	10	37.0%	養護教諭	11	1	9.1%
	事務職員	23	14	60.9%	事務職員	9	5	55.6%
	栄養職員	17	11	64.7%	栄養職員	9	5	55.6%
	全体	556	280	50.4%	全体	209	108	51.7%
小中学校計	教諭	489	245	50.1%	教諭	180	97	53.9%
	養護教諭	27	10	37.0%	養護教諭	11	1	9.1%
	事務職員	23	14	60.9%	事務職員	9	5	55.6%
	栄養職員	17	11	64.7%	栄養職員	9	5	55.6%
	全体	556	280	50.4%	全体	209	108	51.7%